

2021（令和3）年8月4日

教職員各位

学校法人松山大学
危機管理対策本部長 新井英夫

新型コロナウイルス感染拡大防止のための学校法人松山大学の活動指針
レベル2（イエロー）への引き上げについて

従来のウイルスよりも症状を引き起こす力が強いと言われている新型コロナウイルスの変異ウイルスである「デルタ株」の影響により、全国的に感染者数の急速な拡大がみられ、愛媛県においてもその影響は避けられず、感染者数が増加傾向にあります。

このような現下の感染状況等を踏まえ、2021年度第20回危機管理対策本部会議（8月4日開催）において、新型コロナウイルス感染拡大防止のための学校法人松山大学の活動指針の警戒レベルを8月10日以降、「レベル1（ライトイエロー）」から「レベル2（イエロー）」に移行することを決定しました。

引き続き、教職員の皆様には、自身の感染回避行動の徹底及び学生への指導を強くお願いいたします。また、愛媛県からの要請についても留意ください。

今後、警戒レベルの引き上げに伴う勤務内容の変更等にかかる詳細は、関係部署から学内ポータル等を通じ、お知らせいたします。

<愛媛県からの主な要請・依頼内容>

- 緊急事態宣言地域等（まん延防止等重点措置地域を含む。）のほか、感染拡大地域との不要不急の出張・往來の自粛
- 県内も不特定多数の方で混雑するような場所への出入りは控える
 - ・特に連日陽性確認が続く松山市は要注意
 - ・松山市内の外出や人との接触、会合の機会を減らす
- 会食の注意
 - ・複数での会食は、行動歴や体調の確認、感染対策のとれた店であるか、より一層のチェック